(19)

#### JAPANESE PATENT OFFICE

### Best Available Copy

#### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 04114250 A

(43) Date of publication of application: 15.04.92

(51) Int. CI

G06F 13/00 G06F 15/16 H04L 12/40

(21) Application number: 02234817

(71) Applicant:

**NEC CORP** 

(22) Date of filing: 05.09.90

(72) Inventor:

TAMURA YASUMASA

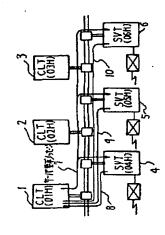
#### (54) SERVER DECIDING SYSTEM FOR LOCAL AREA **NETWORK**

#### (57) Abstract:

PURPOSE: To uniformly keep the loads of respective server terminals by deciding a terminal having the smallest load, among terminals returning server response messages, as a server to the service by a cliant requesting the service.

CONSTITUTION: Cliant terminals 1-3 simultaneously broadcast and transmit server request messages 7, and plural terminals 4-6 receiving these server request messages respectively return server response messages 8-10 including the own loading information at present. In this case, the cliant terminals 1-3 control the load information of the plural server response messages 8-10 and decide the terminal having the smallest load as the server concerning the service. Thus, even when the plural server terminals exist in a system, the loads of the respective server terminals 5-6 are equally kept.

COPYRIGHT: (C)1992,JPO&Japio



# Best Available Cop

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

#### 四公開特許公報(A)

平4-114250

®Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)4月15日

G 06 F 13/00 15/16

12/40

357 Z

7368-5B 9190-5L

9190--5L

7028\_FV

7928-5K H 04 L 11/00

320

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

69発明の名称

H 04 L

ローカルエリアネットワークにおけるサーバ決定方式

②特 願 平2-234817

②出 顧 平2(1990)9月5日

@発明者 田村

麥 正

東京都港区芝5丁目7番1号 日本電気株式会社内

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝5丁目7番1号

60代理 人 弁理士 内原 晋

#### 明細書

#### 発明の名称

ローカルエリアネットワークにおけるサーバ決 定方式

#### 特許請求の範囲

#### 発明の詳細な説明

#### 〔産業上の利用分野〕

本発明はローカルエリアネットワークにおいて クライアント端末が使用するサーバ端末を決定す るローカルエリアネットワークにおけるサーバ決 定方式に関する。

#### 〔従来の技術〕

従来のローカルエリアネットワークシステムでは、クライアント端末は最も早くサーバ応答メッセージを返してきた端末を自分のサーバ端末として選択する方式をとっていた。

#### [発明が解決しようとする課題]

上述した従来のローカルエリアネットワークにおけるサーバ決定方式では、最も早くサーバ応答メッセージを返してきた端末をサーバ端末と決定していたので、システム内に複数のサーバ端末が存在するときには、各サーバ端末の負荷が均等にならないという欠点がある。

#### (課題を解決するための手段)

本売明のローカルエリアネットワークにおける サーバ決定方式は、複数の端末を有するローカル

## Best Available Copy

特別平4-114250(2)

#### (実施例)

次に、本発明について図面を参照して説明する。

第1図は本発明の一実施例を示すブロック図、第2図は第1図におけるサーバ要求メッセージのフォーマット例を示す図、第3図は第1図におけるサーバ応答メッセージのフォーマット例を示す図、第4図は第1図における一動作例を示す処理フロー図である。

本実施例のローカルエリアネットワークには、 3 台のクライアント端末(以下CしT) 1 , 2 , 3 と 3 台のサーバ 端末 (以下 S V T ) 4 . 5 . 6 が接続されている。本例では S V T 4 ~ 6 をF A X サーバと想定しており、それぞれファクシミリアダアタ 装置が接続されているとする。なおC L T 1 . 2 . 3 . S V T 4 . 5 , 6 の物理アドレスをそれぞれ 0 1 H . 0 2 H . 0 3 H . 0 4 H . 0 5 H . 0 6 H とする。

第3図(a)、(b)、(c)はそれぞれSVT4、5、6のサーバ応答メッセージのフォーマットであり、メッセージタイプ 0 2 Hはサーバ応答メッセージを示し、各サーバ応答メッセージは負荷情報(本例では送信残り枚数 1 0 H、5 H、7 H)を格納している。また第2 図におけるメッセージタイプ 0 1 Hはサーバ要求メッセージを示す

続いて本実施例の動作について第4図を併用して説明する。

CLT1から文書をFAX送信する必要が生じたとき、CLT1は第2図に示すフォーマットのサーバ要求メッセージ7をネットワーク上に一斉

ただし、CしT1は今回の文書をFAX送信するためにはSVT5をサーバとして使用するが、次回の文書のFAX送信の際はサーバ要求メッセージ送信(ステップ1)からやり直すので、同じSVTをサーバとして使用するとは限らない。
「発明の効果」

以上説明したように本発明のローカルエリアネットワークにおけるサーバ決定方式は、サービス

を要求するクライアント端末がサーバ応答メッセージを返してきた端末のうち最も負荷の小さい端末をそのサービスに対するサーバと決定するので、各サーバ端末の負荷を均一に保てる効果を有する。

また、1台のクライアント端末が使用するサーバ端末を各サービス毎にダイナミックに変えることができるので、プリンタサーバやFAXサーバのように1台のクライアント端末が使用する必要が無い場合にはクライアント端末にとっては最もサービスレスボンスの早い端末をサーバとして使用することができるという効果を有する。

#### 図面の簡単な説明

第1 図は本発明の一実施例を示すシステムプロック図、第2 図は第1 図におけるサーバ要求メッセージのフォーマット例を示す図、第3 図は第1 図におけるサーバ応答メッセージのフォーマット例を示す図、第4 図は第1 図における一動作例を

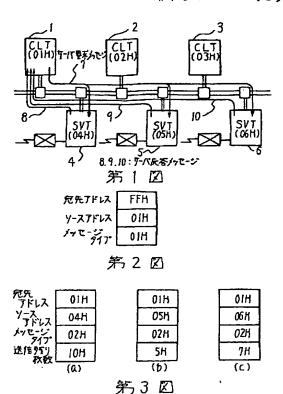
## Best Available Copy

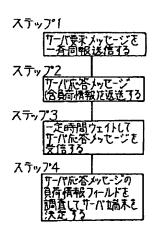
狩開平4-114250(3)

示す処理フロー図である.

1, 2, 3…クライアント増末(CLT)、 4, 5, 6…サーバ増末(SVT)、7…サーバ 要求メッセージ、8, 9, 10…サーバ店答メッ セージ。

代理人 井理士 内 原 胃





第4図